

# チャレンジ 山手っ子



## 佐世保市立山手小学校

所在地 佐世保市山手町16番38号  
校長名 山本 一 臣  
児童数 237名  
学級数 11学級

### 1 テーマ 『チャレンジ 山手っ子』 ～地域の「人・もの・こと」との出会い～

### 2 目 的

山手小学校は、烏帽子岳を背後に有するやや高台の閑静な環境にあります。またその一方で、佐世保市の中央部に位置しており、公的施設や商業施設等が近くにあります。地域の方々や保護者は教育に関する意識が高く、学校教育に対しても大変協力的です。

山手小学校の教育目標(めざす児童像)は、「心豊かな子ども」「自ら学ぶ子ども」「元気な子ども」です。

この具現化に向けて、教科・総合的な学習の時間においては、「言語活動の充実」をめざした授業改善を行い、「自ら学ぶ子ども」の育成に努めています。また、地域のさまざまな「人・もの・こと」との出会いを通して、「心豊かな子ども」の育成を図るとともに国際理解・情報・環境・福祉・健康などの総合的な課題にチャレンジさせる学習を仕組んでいます。学校だけではなく校外にも出て、他者とのかかわりの中で自分を表現できる「元気な子ども」の育成をめざしています。キーワードは、「チャレンジ」「地域」「出会い」です。

### 3 実践内容（主な取組）

#### (1) 人との出会い

##### ○「グループホームさくら」訪問

6年生は、総合的な学習の時間を活用し、校区内にある老人保健福祉施設「グループホームさくら」を訪問し、交流を深めています。

今年度も2度訪問し、お年寄りの方とお話をしたり、昔遊びをしたりして交流を深めました。また、年の初めには、一人一人が心のこもった年賀状を送り大変喜ばれました。

お年寄りとおふれあうことにより、「思いやりの心」や「さしい心」が育っています。



<さくらとの交流>

## ○保幼小連携交流

今年度も1年生は、校区内にある「桜の聖母幼稚園」「天竜保育園」「アトム保育園」の園児と交流を深めました。

6月の交流会では、園児を玄関で迎えた後、体育館で猛獣狩りゲーム(人数集めゲーム)や貨物列車ゲーム(じゃんけんゲーム)をして仲良くなりました。1年生は、園児との遊びや活動を通して、お兄さんお姉さんらしさを発揮していました。

1月には、園児を招待して授業体験を行いました。また、5年生は「桜の聖母幼稚園」を訪問し、一緒に遊んだりお世話をしたりする活動を通して、最高学年へ向けての意識を高めました。



<交流活動>



<授業見学>

## ○地域の方々・保護者もいっしょに集団下校



<集団下校の様子>

山手小学校では、年に3回地域の方々・保護者のみなさんに協力していただき「地域の方々・保護者もいっしょに集団下校」を行っています。毎回たくさんの方が参加くださり、地域で子どもを育てようという意識がとても高く感じられます。

地域の皆さんに見守られながら、感謝の気持ちや思いやりの心をもった子ども、ルールを守り安全に生活できる子どもが育っています。

## ○図書ボランティア

月に1度、図書ボランティアの皆さんにより、昼休みに読み語りが行われています。大型絵本や紙芝居なども取り入れるなど、工夫し選書をしてくださるので、低学年の児童を中心に、毎月40人以上のたくさんの児童が集まってきます。特に、年に2回の「読み語りスペシャル」では、お話の内容や季節感に応じた衣装に身を包み、楽しい演出をしてくださったり、手作りのしおりやカードをプレゼントしてくださったりするので、高学年の児童も大喜びで参加しています。

今年度も、読書集会の時に全校児童の前で読み語りをしていただき、普段、昼休みの読み語りには足が向かない児童も、この時は楽しいお話をじっくりと聞いていました。

そのほか、年間を通して、図書室や新館の掲示板に季節感のある掲示をさせていただきますので、図書室の雰囲気は温かく明るい雰囲気になり、児童も楽しみにしています。

今年度、全校で2万冊を越える本の貸出となりました。



<11月のお話会>



<図書室の背面掲示>

## (2) ものとの出会い

### ○「あいさつのかけ橋」プロジェクト

全校の子どもたちの挨拶に対する意識を高め、気持ちのよい挨拶ができるよう、運営委員会と6年生が中心となって「あいさつのかけ橋」プロジェクトを、昨年度に引き続き取り組みました。

昨年度までと同様に挨拶を一人あたり10回以上すると、シールを学年ごとに作成した台紙に貼っていきました。また、学級の全員が10回以上の挨拶ができると、台紙に金のシールを貼り、校内放送で紹介しました。さらに、今年度は、挨拶を積極的に行っている児童に「あいさつ名人証」、元気よく挨拶ができている登校班を「あいさつ名人登校班」として表彰しました。



<校門での挨拶運動>

1月からは、卒業に向けて卒業生や下級生がお互いに感謝の気持ちを表す場として、挨拶運動に取り組み、お互いに感謝の気持ちを込めた挨拶ができるようになってきました。

### ○花いっぱい運動・美化佐世保プロジェクト

山手小学校では、敷地内にあるたくさんの学校園・学級園に四季折々の草花を栽培しています。また、3・4年生は毎年佐世保市の「美化佐世保プロジェクト」に参加しています。

6年目にあたる今年度も、夏にはマリーゴールドやジニア、冬にはパンジーやノースポールを種から育て、200ポットの花を3ヶ月ほど育成し、松浦町国道沿いに7月、12月と定植に行きました。約4ヶ月ほど花を咲かせ国道を通る人の目を楽しませています。

これらの活動を通して、自分たちが種から育てた花で学校・地域を自分たちの手で美しい環境にするんだという意識の向上と、植物を育てることにより、いのちを大切に、美しいものに感動する豊かな感性を育てています。



<冬の定植>

### ○野菜づくり体験学習

2年生は、生活科の時間を活用し、夏野菜、さつまいも、冬野菜など野菜づくり体験を行っています。

トマトと二十日大根は、種や苗植え、草取りや水やりのお世話を行い、成長に変化が見られると観察や絵日記に記録していきました。野菜やさつまいもの収穫作業を経験したことのない児童もあり、貴重な体験となりました。

野菜の成長過程を見たりお世話をする中で、児童は野菜に愛着を持つようになり、野菜が苦手な児童も、家庭でしっかりと食べることができました。



<さつまいもの収穫>

### (3) こととの出会い

#### ○外部講師による授業

山手小学校では、外部講師による授業を行っています。今年度も、小中連携事業として、助産師による「いのちの授業」、臨床心理士による「思春期講話」を開催しました。また、学校歯科校医による「歯の健康教室」、プロの朗読家による「朗読ライブ」、劇団カップ座による巡回公演、佐世保市消防署によるAED講習会、佐世保警察署交通課による「交通安全教室」、日野地区防犯パトロールの方による「防犯教室」等、講師を招いてたくさんの教室を開催しました。教職員以外の方々から専門的な内容を話していただくことで、児童の興味や関心が高まり、新たな発見をすることにつながりました。



<朗読ライブ>



<歯の健康教室>



<カップ座公演>

### (4) その他

#### ○学力充実

今年度は、昨年度までの成果と課題を踏まえて、研究主題に「充実した言語活動による児童の“思考力・表現力”の育成をめざして」を掲げ、言語活動の効果的な仕組み方に力を入れて取り組みました。

朝の時間に行っている「基礎・基本の時間」や国語・算数の授業において、学力テストの結果による課題を焦点化した問題を積極的に取り入れることで、学力の定着と学習に対する意欲が感じられるようになりました。

音楽朝会や児童集会、活動後に継続的に感想を交流させたことにより、児童の表現力の向上が見られるようになってきました。

#### ○地域への情報発信（生活目標の地域掲示）



<1月学校ポスター>

本年度も地域への情報発信として、学校だより、PTAだより、学校ポスター（生活目標）を毎月地域・家庭に配布し、掲示しています。

山手小学校では、「チャレンジ 山手っ子」をテーマにいろいろな体験活動を行っています。地域のさまざまな「人・もの・こと」との出会いを通して、児童は、「心豊かな子ども」に育ってきています。

地域の教育力に感謝しながら、今後とも特色ある教育活動の一層の充実をめざしていきます。

